

【スーパースマートシティ（デジタルの推進）】

スマートフォンによる現場映像通報「Live119」について

令和4年1月28日

119番通報時の「映像通報」を開始します。

県内初！

～ICTを活用して災害対応力の強化を図る現場映像通報「Live119」～

119番通報時に現場の状況を落ち着いて伝えることができますか？

「Live119」は、119番通報をしているスマートフォンのカメラ機能を使って、簡単に現場映像を送ることができ、火事等の災害や怪我の状況をうまく伝えられる映像通報の仕組みです。

令和4年2月1日から運用を開始しますので、通報時には皆様のご協力をお願いします。

○ 導入の目的

119番通報の際に、現場の詳しい状況を映像で把握し、これまで以上に迅速・的確な災害対応や応急手当の実施につなげることで、被害の拡大防止や救命効果の向上を図るとともに、GPSを利用して位置情報も把握できるなど、119番通報におけるデジタルの活用により情報の高度化とそれを活かした災害対応力の強化を図ります。

○ 特徴

【操作が簡単】

スマートフォンの簡単な操作で、映像を通信指令室に送ることができます。

【消防隊等のより迅速な活動】

通信指令室に送られた映像は、現場に向かっている消防隊や救急隊などにリアルタイムに転送し、活動に活かすことができます。

【応急手当に動画を活用】

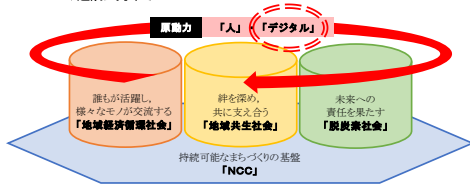
心臓マッサージなどの応急手当が必要な場合、通報者に向けて実施方法の動画を送ることで、より効果的な応急手当を行うことができます。

○ 利用要件

- ・ 119番通報を受けた際、映像により現地等の状況把握が適している場合などに映像通報を依頼
- ・ 危険な場所から離れているなど、通報者の安全が確保されていること
- ・ 現場映像の送信に係る費用負担が生じることについて、ご了承いただけること
(データ量、1分あたり約15MB)

○ 運用スケジュール

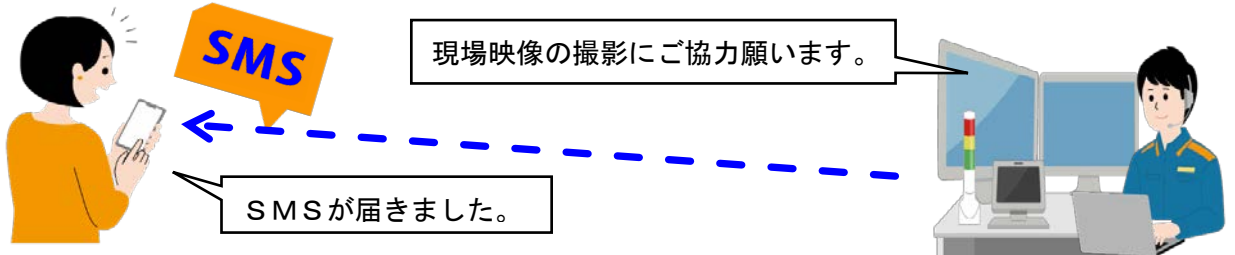
令和4年2月1日～ 試験運用の開始(試験運用中の事案を検証し、より円滑な対応を図る)
4月1日～ 本格運用



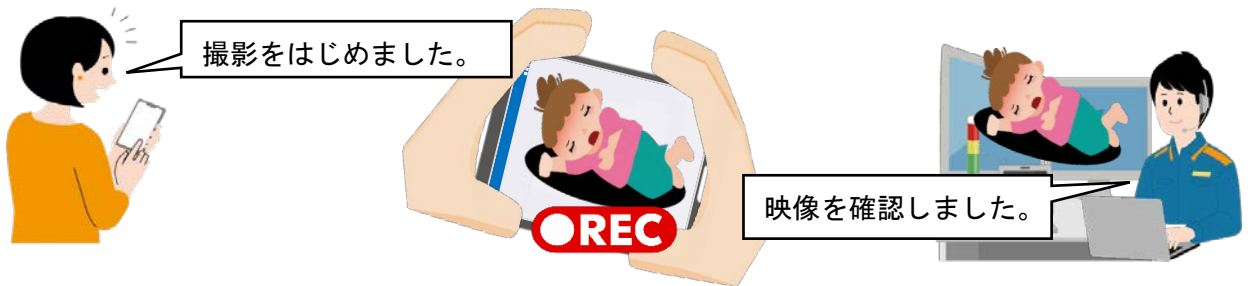
【スーパースマートシティ（デジタルの推進）】

【現場映像を送るイメージ】（救急要請の例）

- ① 119番通報の際に指令員が必要と判断した場合、消防局から通報者のスマートフォンにSMSが送られてきますので、メッセージに従って位置情報を許可し、スマートフォンのカメラを起動してください。



- ② 撮影を開始すると消防局へ現場映像が送信されます。



- ③ 現場に向かっている救急隊に現場映像を転送し、情報を共有することで現場での適切な処置につながります。



【動画を受け取るイメージ】

通報者のスマートフォンに応急手当などの動画を送ることができます。

